

令和元年度 定期作況報告

(9月20日現在)

北海道立総合研究機構 農業研究本部
畜産試験場

I 気象概況

8月下旬：平均気温は15.1℃で平年よりかなり低かった。降水量は101.0mm（平年比90%）で平年並みであった。日照時間は23.1時間（平年比58%）でかなり少なかった。

9月上旬：平均気温は18.3℃で平年よりやや高かった。降水量は12.0mm（平年比15%）でかなり少なかった。日照時間は65.3時間（平年比179%）でかなり多かった。

9月中旬：平均気温は13.2℃で平年よりやや低かった。降水量は40.5mm（平年比74%）、日照時間は46.8時間（平年比114%）で、いずれも平年並みであった。

以上のことから、本期間は平年と比較して気温はやや低く、降水量はやや少なく、日照時間はやや多かった。

	8月下旬			9月上旬			9月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温（℃）	15.1	17.6	△2.5	18.3	16.6	1.7	13.2	14.8	△1.6
最高気温（℃）	18.6	21.9	△3.3	24.3	20.7	3.6	20.1	19.5	0.6
最低気温（℃）	12.4	13.7	△1.3	11.7	13.0	△1.3	9.1	10.4	△1.3
降水量（mm）	101.0	111.8	△10.8	12.0	78.6	△66.6	40.5	54.6	△14.1
降水日数（日）	8.0	5.7	2.3	4.0	5.0	△1.0	6.0	4.4	1.6
日照時間（時間）	23.1	39.5	△16.4	65.3	36.4	28.9	46.8	40.9	5.9

注1) 各数値は旬の平均または合計。△印は減を示す。

注2) 平年値は前10カ年の平均値。

Ⅱ 作 況

1. 牧草 採草型チモシー (3 番草)

作 況 : 不 良

事 由 : 9月20日現在の草丈は、2年目草地が42cmと平年よりやや低く、3年目草地は37cmと平年より低かった。8月下旬の気温が平年よりかなり低かったことが一因と考えられた。

以上のことから、目下の作況は「不良」である。

調査項目	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈 (cm) (9月20日)	42	51	△9	37	48	△11
生育日数 (日)	51	46	5	51	48	3

注 1) 平年値は2年目草地が前7カ年のうち最豊年(平成27年)及び最凶年(平成29年)を除く5カ年の平均値、3年目草地が前6カ年のうち最凶年(平成29年)を除く5カ年の平均値。

2) △は早または減を示す。

2. サイレージ用とうもろこし

作 況 : 不 良

事 由 : 本年の収穫期は平年より1日遅い9月19日、収穫時の熟度は黄熟初期であった。茎葉、雌穂、総体の生草収量は、いずれも平年値を大きく下回り、対平年値比は、茎葉90%、雌穂88%、総体90%と低収であった。

以上のことから、目下の作況は不良である。

調査項目	本年	平年	比較
収穫期(月. 日)	9.19	9.18	1
収穫時熟度	黄初	黄初	—
茎葉生草収量(kg/10a)	3,272	3,628	△ 356
雌穂生草収量(kg/10a)	1,528	1,735	△ 207
総体生草収量(kg/10a)	4,799	5,362	△ 563

注 1) 平年値は前7カ年のうち最豊年(平成26年)と最凶年(平成28年)を除く5カ年の平均値。

2) △は減または早を示す。

3) 供試品種は「チベリウス」。